

「大阪府の地震」の図表の見方

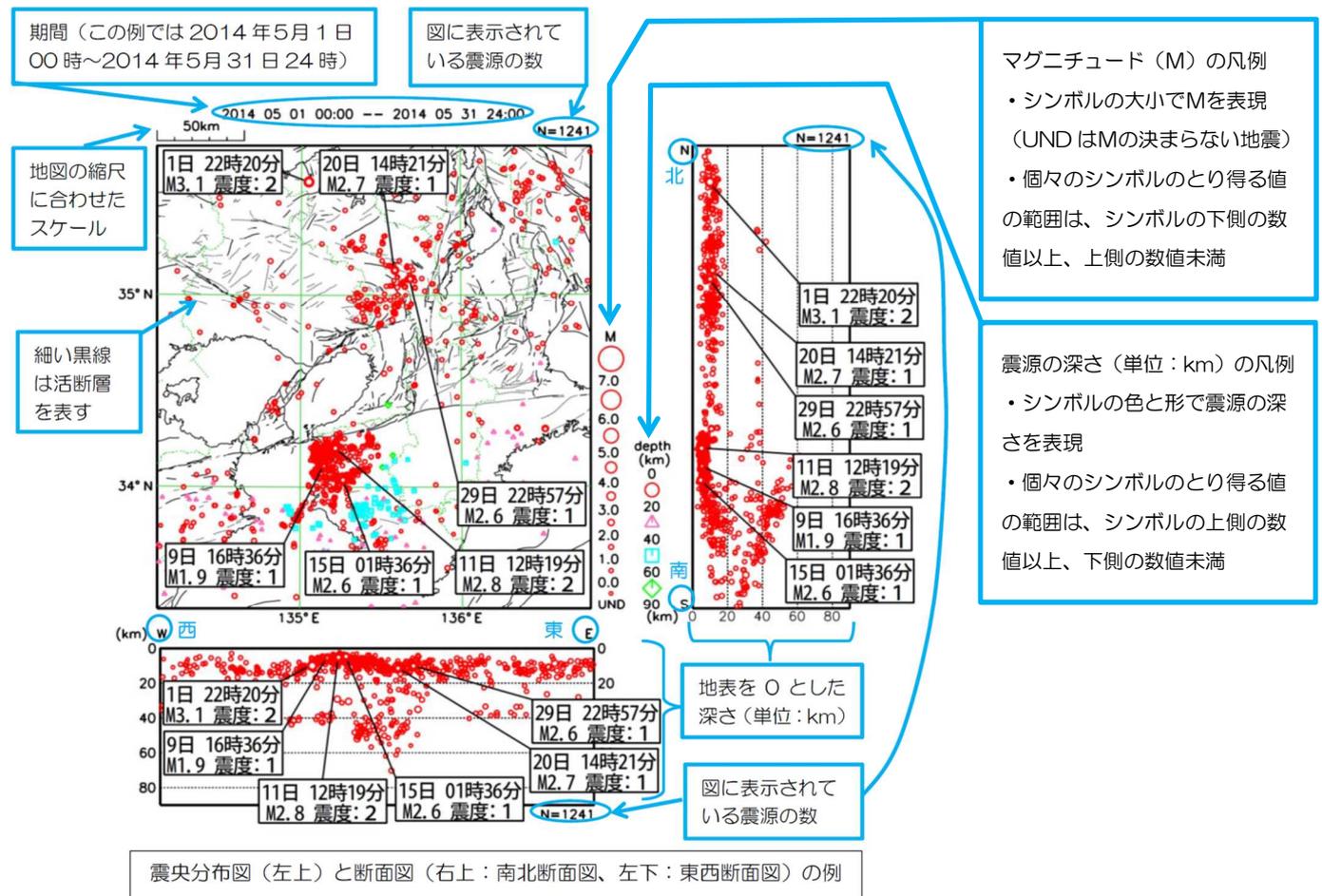
「大阪府の地震」は毎月上旬に発行し、大阪府及びその周辺に関する地震活動状況をお知らせしています。資料の構成は、1 ページ目が「近畿地方及びその周辺地域の地震活動」、2 ページ目が「近畿地方で震度1以上を観測した地震」、3 ページ目以降が「大阪府で震度1以上を観測した地震」です（震度1以上を観測した地震が複数あれば4 ページ目以降も続きます）。そして、最終ページが「地震一口メモ」です。「地震一口メモ」では、社会的に関心が高い地震の解説を扱ったり、地震防災に関する話題等を掲載しています。

以下では、「大阪府の地震」に掲載する図表の見方について解説をしますので、利用される際の参考にしてください。

【近畿地方及びその周辺地域の地震活動（1 ページ目）】

「近畿地方及びその周辺地域の地震活動」では、「震央分布図」と「断面図」により、どこでどのような活動があったのかを示します。また、「概況」の文章により地震活動状況の概要を説明します。

「震央分布図」は、地震の震央（震源の真上の地表の点）をプロットしたもので、シンボルマークの大きさにより地震の規模（M：マグニチュード）を、シンボルマークの形・色により震源の深さを表現します。「断面図」は、震央分布図で表示された範囲の震源を断面に投影した図で、東西断面と南北断面の2種類あります。主な地震には吹き出しを付加します。震央分布図と断面図を見ることによって、地震発生場所の空間的な分布がわかり、発生した地震が「プレート境界の地震」なのか、「沈み込むプレート内の地震」なのか、「陸域の浅い地震」なのかを推測することができます（日本周辺で発生する地震の特徴については【参考資料3】を参照してください）。



「概況」では、近畿地方及び大阪府での地震回数、最も規模の大きかった地震など、活動状況の概要を説明します。

概況

5月に上図の範囲内で震源を決定した地震は1,241回(前月1,362回)でした。最も規模の大きかった地震は1日の京都府北部の地震(M3.1、深さ10km)で、京都府京丹後市・与謝野町で震度2、京都府宮津市で震度1を観測しました。

5月に大阪府で震度1以上を観測した地震は、5日の伊豆大島近海の地震(M6.0、深さ156km)の1回でした(前月2回)。上記の地震を含め5月に近畿地方で震度1以上を観測した地震は、7回(前月17回)でした。

【近畿地方で震度1以上を観測した地震（2ページ目）】

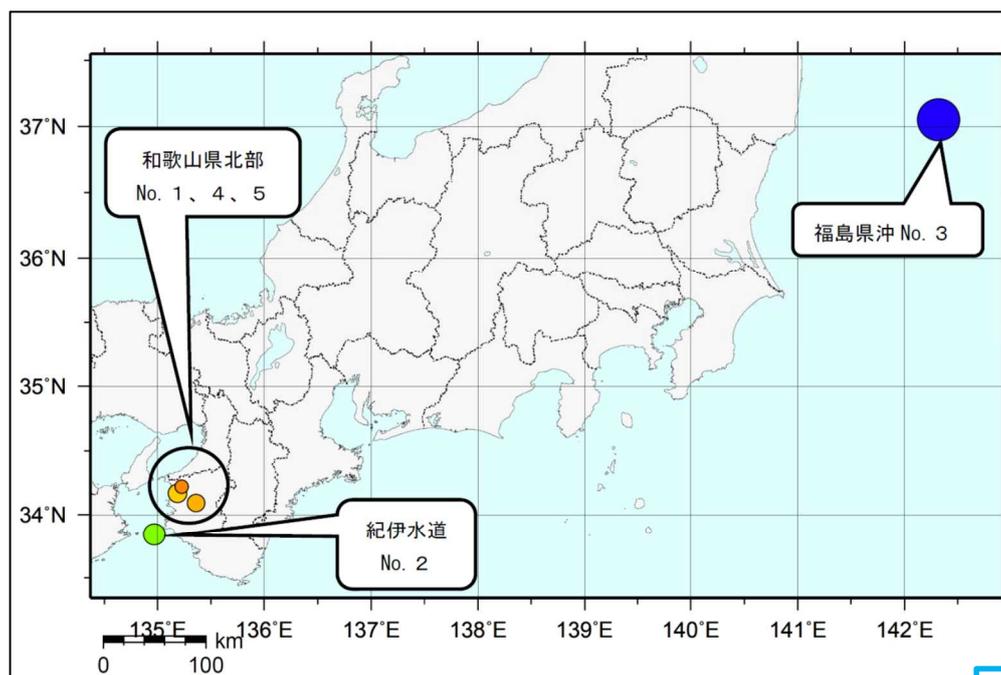
「近畿地方で震度1以上を観測した地震」では、近畿地方（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）で震度1以上を観測した地震についての「府県別震度一覧表」と「震央分布図」を掲載しています。「震央分布図」では、シンボルマークの大きさにより地震のマグニチュードを、色により震源の深さを表現します。吹き出し内の番号は「府県別震度一覧表」の番号に該当します。

No.	発震時		震央地名	北緯 度分	東経 度分	深さ km	M	最大 震度	滋賀 県	京都 府	大阪 府	兵庫 県	奈良 県	和歌 山県	
	年月日	時分秒													
1	2014/7/7	11:51:55	和歌山県北部	34° 05.4'	135° 21.5'	6	2.8	1							1
2	2014/7/11	12:38:30	紀伊水道	33° 50.4'	134° 58.3'	12	3.5	1							1
3	2014/7/12	4:22:00	福島県沖	37° 03.0'	142° 19.2'	33	7.0	4	1		1				
4	2014/7/21	15:04:35	和歌山県北部	34° 13.2'	135° 13.7'	4	2.2	1							1
5	2014/7/22	9:11:46	和歌山県北部	34° 09.9'	135° 11.3'	7	3.1	2			1				2

震央地名で用いる名称は、【参考資料1】を参照してください

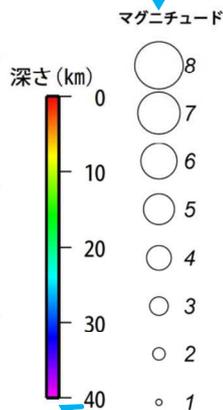
近畿地方以外も含め、観測された最大震度

各府県内で観測された最大震度（空白は震度1未満）



近畿地方で震度1以上を観測した地震の震央分布図
(注釈の番号は上の表の番号に該当します。)

マグニチュードの凡例
 ・シンボルの大きさでマグニチュードを表現
 ・マグニチュードが右側の数値以上の地震について、左側のシンボルを使用する



震源の深さの凡例
 ・シンボルの色で震源の深さを表現

【大阪府で震度1以上を観測した地震（3ページ目以降*）】

「大阪府で震度1以上を観測した地震」では、大阪府で震度1以上を観測した地震について、ページ上部では、震度の観測状況（最大震度（地域震度）、地点震度（大阪府））や地震の概要を説明する文字情報を掲載し、ページ下部では、「地域震度分布図」や「観測点震度分布図」を掲載します（震度を観測した観測点の数が少ない場合は「地域震度分布図」を掲載しない場合があります）。震度情報で用いる地域の区分と市町村の対応は【参考資料2】を参照してください。

*大阪府で震度1以上を観測した地震の回数により4ページ目以降も続きます。

最大震度とその震度が観測された地域名

大阪府内の震度観測点で観測された震度と観測地点名

地震の概要を説明

① 12日04時22分 福島県沖

2014年07月12日04時22分 福島県沖 37°03.0' N 142°19.2' E 33km M7.0

最大震度(地域震度)

震度 4: 宮城県南部, 福島県中通り, 福島県浜通り, 福島県会津, 茨城県北部, 栃木県北部, 栃木県南部

地点震度(大阪府)

震度 1: 大阪港区築港*, 大阪城東区放出西*, 大阪阿倍野区松崎町*, 大東市新町*

概況

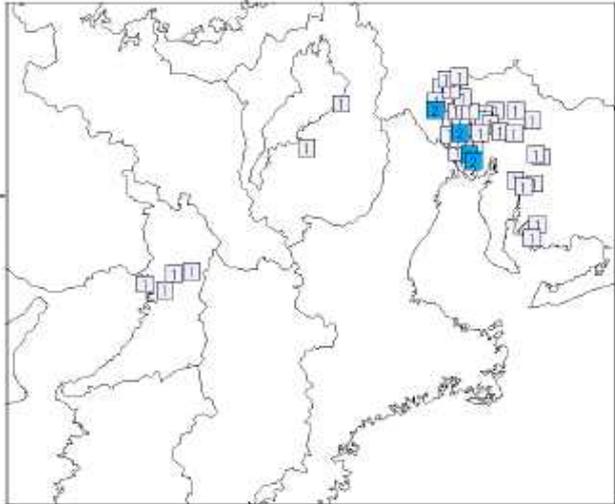
12日04時22分 福島県沖の地震(M7.0、深さ33km)により、宮城県岩沼市・川崎町・丸森町、福島県郡山市・川俣町・天栄村・田村市・いわき市・猪苗代町・会津美里町、茨城県常陸太田市、栃木県大田原市・市貝町・高根沢町で震度4を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて震度3～1を観測しました。大阪府では大阪市・大東市で震度1を観測しました。

注：*印は、地方公共団体または防災科学技術研究所の震度観測点です



地域震度分布図 (×は震央)

×は震央を表します



大阪府及び周辺の観測点震度分布図

観測点震度分布図は大阪府付近を拡大して表示します

12日04時22分 福島県沖の地震 (M7.0、深さ33km) の震度分布図

【参考資料1】震央地名とその区分（近畿地方とその周辺）

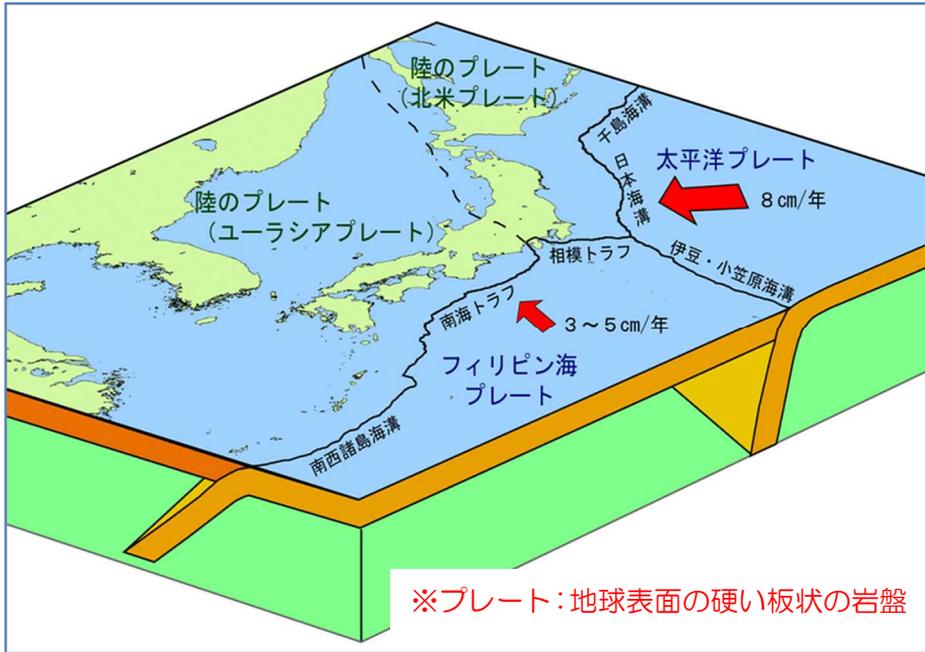


【参考資料2】震度情報に用いる地域名称と市町村名の対応（近畿2府4県）

震度情報に用いる地域名称	市町村名
滋賀県北部	彦根市、長浜市、高島市、米原市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町
滋賀県南部	大津市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、東近江市、日野町、竜王町
京都府北部	福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町
京都府南部	京都市、宇治市、亀岡市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、南丹市、木津川市、大山崎町、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、京丹波町
大阪府北部	大阪市、豊中市、池田市、吹田市、高槻市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、寝屋川市、大東市、箕面市、柏原市、門真市、摂津市、東大阪市、四条畷市、交野市、島本町、豊能町、能勢町
大阪府南部	堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽曳野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村
兵庫県北部	豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町
兵庫県南東部	神戸市、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、加古川市、西脇市、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、小野市、三田市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、猪名川町、多可町、稲美町、播磨町
兵庫県南西部	姫路市、相生市、赤穂市、宍粟市、たつの市、市川町、福崎町、神河町、太子町、上郡町、佐用町
兵庫県淡路島	洲本市、南あわじ市、淡路市
奈良県	奈良県全域
和歌山県北部	和歌山市、海南市、橋本市、有田市、御坊市、紀の川市、岩出市、紀美野町、かつらぎ町、九度山町、高野町、湯浅町、広川町、有田川町、美浜町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町
和歌山県南部	田辺市、新宮市、白浜町、上富田町、すさみ町、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町

※地震情報に用いる地域名称の区分は震央地名の区分とほぼ同じです（境界付近でわずかに異なります）。

【参考資料3】日本周辺で発生する地震の特徴



※プレート：地球表面の硬い板状の岩盤

海のプレート（フィリピン海プレートや太平洋プレート）が、陸のプレート（ユーラシアプレートや北米プレート）の方へ1年あたり数cmの速度で動いており、陸のプレートの下に沈みこんでいる。



日本付近は複数のプレートによる複雑な力がかかっており、地震多発地帯となっている。

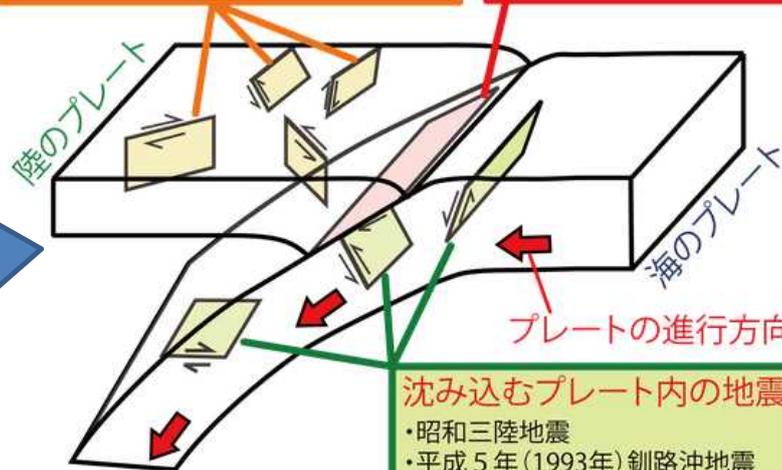
日本付近のプレートの模式図

陸域の浅い地震

- ・平成7年(1995年)兵庫県南部地震
- ・平成16年(2004年)新潟県中越地震
- ・平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震
- ・平成28年(2016年)熊本地震 など

プレート境界の地震

- ・南海地震
- ・東南海地震
- ・平成15年(2003年)十勝沖地震
- ・平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震 など



プレートの進行方向

沈み込むプレート内の地震

- ・昭和三陸地震
- ・平成5年(1993年)釧路沖地震
- ・平成6年(1994年)北海道東方沖地震 など

日本周辺で発生する地震は、大別して次の3種類

- ① プレート境界の地震
- ② 沈み込むプレート内の地震
- ③ 陸域の浅い地震

日本付近で発生する地震

※図は気象庁ホームページ (<http://www.jma.go.jp/>) に掲載のもの